



広尾中学校

広尾中学校オリジナルキャラクター ひなたとミヨちゃん



○校長 川上 弘文 ○副校長 奥井 伸 ○教員数 15人
○創立日 昭和22年4月1日 ○所在地 渋谷区東4-13-25 (※)
※校舎建て替えに伴い、令和7年8月から仮設校舎（青山キャンパス：神宮前5-53-18）へ移転中
○URL <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/1320118>

上記の教員のほかに、事務職員・用務職員など、様々な職員が学校運営に携わっています。

○卒業生徒数 18,642人

○生徒数・学級数 令和8年5月1日現在

学年	1年	2年	3年	合計
学級数	2	2	1	5
生徒数	52	47	27	126



教育目標

将来の変化を予測することが困難な時代に、自らの人生を切り拓き、生涯を生き抜く力を子供たちに培っていくことが求められていることを踏まえ、以下の教育目標を定めます。

- ◇自らの頭で考える生徒の育成
- ◇自分の人生をデザインできる生徒の育成
- ◇変革やチャレンジをし続ける生徒の育成

本校の目指す生徒像

- ・自ら主体的に学び続ける生徒
- ・他者と協働しながら価値を創造する生徒
- ・多様性を認め、社会に貢献する生徒

特色ある教育活動 アントレプレナーシップ教育

本校では、渋谷区の特色づくりプロジェクトの一環として、「アントレプレナーシップ教育」を新たな柱として位置付けています。この教育は「起業家を育てる」ことを目的とするものではなく、身近な課題に気づき、解決策を考え、仲間と協働しながら実行する、価値を創造する力を育成する学びです。失敗を恐れず挑戦する姿勢を大切に、すべての教育活動の中で「生徒が主体となって考え、行動する経験」を積み重ねていきます。

探究×アントレプレナーシップの一本化

本校の特徴は、探究学習とアントレプレナーシップ教育を一体的に進める点にあります。

テーマプロジェクトで社会課題を捉え、マイプロジェクトで個人の問いを深め、実社会での実践（販売・提案・企画）で価値創造を体験する。このような学びを通して、自ら未来を切り拓く力を持つ「未来の創り手」を育成します。

テーマプロジェクト（ 学年単位）

企業や地域と連携し、学年ごとに一年間かけて取り組む

第1学年：[三菱鉛筆](#)

第2学年：[DCM](#)

第3学年：[せいぼじやぱん](#)

自ら地域や社会の課題を見だし、情報収集・分析・提案・発信までを行う

マイプロジェクト （個人探究）

生徒一人一人が自分の興味・関心に基づき、課題を設定して探究する

- ◇自分自身の問いを立てる
 - ◇情報を集め、深く考察する
 - ◇発表・共有を通して学びを深める
- 発表の機会を設け、他者の意見を受けて再考することで、より深い学びへとつなげる

これまでの特色ある教育 活動（継続）

従来の特色ある教育活動も、アントレプレナーシップと関連付けて発展させる

- ・はーとふる活動（人間関係づくり）
- ・キャリア教育
- ・体力向上の取組
- ・国際理解・多様性理解教育
- ・防災教育・地域協働活動
- ・広尾Ship（中高連携）
- ・ICTを活用した主体的・対話的な学び

自ら道を切り拓く！アントレプレナーシップ教育で「未来の創り手」を育む

先日、渋谷区教育委員会より発表されました通り、広尾中学校では、渋谷区が進める「区立中学校の特色づくりプロジェクト」において、「アントレプレナーシップ」を軸とした新しい学びを始動しました。

[渋谷区教育大綱](#)に掲げる『つくろう。ちがいを活かし合える、未来の学校』の実現に向け、各中学校が4つのテーマを軸に、独自のカリキュラム開発に着手します。

☑ 「アントレプレナーシップ」とは

「起業家を育てる」ことを目的としたものではありません。身近な課題に気づき、解決策を考え、失敗を恐れずに仲間と共に行動する。そんな「自ら価値を創造する力」を育むことが目的です。渋谷という多様性と活力に溢れた街を舞台に、自律的に未来を切り拓く精神を養います。

☑ しあわせメーカー広尾～自分のワクワクからみんなの笑顔へ～

やってみたいを社会実践できる学校。仲間・社会を幸せにする挑戦で、自分を好きになり、自分も幸せになるアントレプレナーシップというビジョンのもと、社会（多様な大人、企業）とつながることでアイディアをかたちにし、自分のやりたいことを明確にすることで、社会貢献に取り組んでいきます。

☑ 広尾中学校の生徒主体の取組

広尾中学校では、探究シブや未来科テーマプロジェクトとして、年間を通して学年ごとに企業と連携して学年や企業を越えたコラボ商品を販売する、地元百貨店協力のもとコーヒーの試飲会や募金活動を行う等、生徒の発案で仲間と協働して地域課題の解決に取り組んできました。また、標準服、体操着、私服のいずれかで登校できるカジュアルDays等を考案及び実践する等生徒会活動・委員会活動とも活発に生徒主体の学校運営に取り組んでいます。本校がこれまで力を入れてきた生徒主体の学校運営を、社会のリアルな課題に挑戦する、より実践的なプロジェクト学習へと進化させます。✱

学校説明会

令和8年9月19日（土）
10時から実施します！

✱
「自分の未来をデザインし、挑戦し続ける力を育む」
広尾中学校へようこそ！